

Vol.  
14



平成25年3月期

# 株主通信

平成24年4月1日～平成25年3月31日

株式会社 ゴルフ・ドゥ



# Golfdo!

(証券コード:3032)



代表取締役社長  
伊東 龍也

Tatsuya Ito

## 株主・投資家の皆様へ

株主・投資家の皆様におかれましては、平素より格別なご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。ゴルフ・ドゥは、たくさんの人々に夢や感動を与えることを会社理念とし、お客様や株主・投資家の皆様をはじめ、従業員やフランチャイズ加盟店、お取引先などすべてのステークホルダーの信頼を得て、安心していただくために、いかなる場合も正しくまっすぐな姿勢で企業価値向上に努める、その思いと行動にこそ我々のビジネスの本質があると考えています。今まさに、ゴルフ・ドゥはコーポレートメッセージである「感動にまっすぐ。」のもと、ゴルフというスポーツを通して、より多くの人たちの心が豊かになり、より楽しく生活ができるように、常に新たな価値をお届けする商品・サービスの創造に挑戦し続けています。

## お客様信頼度業界No.1を目指し ゴルフ・ドゥグループとして成長を加速させていきます。

ゴルフ・ドゥグループでは、第26期(平成25年3月期)を新たな“お客様価値”を創造する企業グループとして、また創業来「ゴルフ・ドゥの原点」でもある“気軽に・手軽にゴルフを楽しむカジュアルゴルフ実現企業”を目標に最大限の努力をしております。

直営事業では新規出店を再開し、平成24年11月23日荒川沖店、平成25年4月20日環七練馬店がオープンしました。既存店では、客単価の減少傾向は続いているものの、購入客数が増加していることから、既存店売上全体では前年対比103%となりました。

一方、平成24年12月の政権交代に伴う急激な円安の環境下で、営業販売事業の為替変動に伴う収益力の低下が影響したことなどから、経常利益、当期純利益は、計画値を割り込む結果となりました。

第27期(平成26年3月期)は、安定した利益を確保できるしくみを整備し、お客様信頼度ゴルフ業界No.1を目指し、「ゴルフ・ドゥグループ」としてさらなる成長を加速させるべく、出店数の拡大、マーケティング力の強化を図ってまいります。

株主・投資家の皆様におかれましても、今後とも一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年6月吉日

## 直営事業

直営事業では、過去最大の売り場面積(約250坪)となる荒川沖店を出店しました。商圈内に競合店が多数存在する中、地域No.1の中古クラブ在庫を用意し、豊富な品揃えと高額買取を前面に押し出し集客を図った結果、順調に売り上げを伸ばしております。一方、既存店においては店頭でのクラブ買取強化および店舗指導体制の強化に取り組んでまいりました。クラブ買取では、数量ベースで前年比110%を実現し、購入客数も前年比107.2%と客単価の伸び悩みをカバーすることができました。また、店舗指導体制強化については、スーパーバイザーの育成に注力した結果、第27期(平成26年3月期)から、エリア店長制を導入するための体制を整えることができました。これにより、内部統制の強化、および業務拡大を図るための準備を整えることができました。



平成24年11月23日にオープンした荒川沖店

## フランチャイズ事業

フランチャイズ事業では、店舗運営指導及びフランチャイズ加盟店の出店に関するサポートを行ってまいりました。その結果、フランチャイズ加盟店にて平成24年11月に「天白平針店」(愛知県)の新規オープン他、移転リニューアルを含め、5店舗の出店となりました。また販売促進活動でも、直営店との連動企画を推進し、一定の成果を上げることができました。しかし、加盟店売上は前年比94%にとどまったために、ロイヤリティ収入が減少することとなり、売上、利益ともに前年を割り込む結果となりました。



平成25年2月27日に移転リニューアルした新前橋店

## 営業販売事業

営業販売事業は、ディスカウントストアから専門店、ネット専業業者まで多様な業態に対して提案型営業スタイルで積極的にシェアの拡大を進めてまいりました。第26期(平成25年3月期)は、テラーメイドRBZシリーズが大ヒットしたことで、米国子会社 The Golf Exchange Inc.の出荷額も過去最高を記録しました。しかし、平成24年12月以降、急激に進んだ円安の影響から輸入製品の価格競争力がなくなり、平成25年1月~3月は売上が低迷することになりました。第27期(平成26年3月期)は、さらなる得意先の開拓を急ぐと同時に、在庫の適正化に注力して、環境変化に対応できる体質強化を目指していきます。



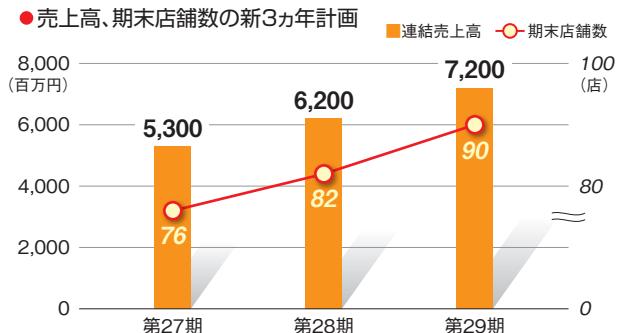
昨年のゴルフ用品業界を牽引したテラーメイドのRBZシリーズ

# 中期経営構想 「Change into the Top」

～ゴルフ・ドゥグループ新3ヵ年計画～

ゴルフ・ドゥグループは、第27期(平成26年3月期)より、新たな計画のもと、3年目となる第29期(平成28年3月期)には、連結売上高72億円、経常利益3.5億円を目指します。

そのためには、新3ヵ年計画では、直営店の出店を加速し、平成32年(2020年)には、直営50店舗体制を目指します。



●直営の出店計画数

	第27期	第28期	第29期
直営店出店数	3	4	5

## 直営店新規出店の拡大

これまでゴルフ・ドゥでは、ロードサイド郊外型店舗を中心に出店してきました。今後は、都心部や駅周辺エリアでの中・小型店舗も視野に入れながら、年間3～4店舗を目標に出店していく計画です。特に、新規フォーマットとなる中・小型店舗については、ロードサイド郊外型店舗とは異なるサービスや販売形態を構築してまいります。



平成25年4月20日にオープンした環七練馬店

## マーケティング力の強化

ゴルフ・ドゥには、これまでの店舗運営で蓄積した膨大な購買履歴データがあります。この社内ビッグデータを本格的に分析してより効果的な販促活動を展開していきます。具体的な構想を第27期(平成26年3月期)からスタートさせ、RFM(Recency-Frequency-Monetary)分析などを駆使してロイヤルカスタマーに対するセール情報の提供やそのためのシステム構築をスタートいたします。このことにより、新たな“お客様価値”を創り上げていく活動に取り組んでまいります。

また、全国フランチャイズ・チェーン店のネットワークを活かし、PB商品や新しい商材を展開してまいります。そしてオンラインショップにおいては、販促活動を強化して月商1億円規模を目指してまいります。



新たな商材として「スポーツ専用UVケア」や「ゴルフ専用サポーター」等の取扱いを開始

## 「ゴルフ・ドゥ カレッジ」の創設

ゴルフ・ドゥでは、これまで直営店舗を中心に接客力向上を重点に販売員社内検定制度を実施してきましたが、新3ヵ年計画における人財育成のための新たな取組みとして、社内教育機関「ゴルフ・ドゥ カレッジ」を創設いたします。第27期(平成26年3月期)を準備期間とし、平成26年4月開校を目指して準備を進めております。社内教育機関を整備することで、顧客接点を担う販売員の接客力強化を図り、ゴルフ・ドゥ ブランドのさらなる向上を目指していきます。



ゴルフ用品アドバイザー検定「ロールプレイング」の様様





児童虐待防止の象徴

## オレンジリボン運動支援企業として

オレンジリボン運動とは、児童虐待防止を目指した運動で、当社イメージキャラクター江連 忠プロも参加しています。ゴルフ・ドゥは、平成23年8月10日、NPO法人児童虐待防止全国ネットワーク様よりオレンジリボン運動支援企業に認定され、様々な活動を展開しています。

### ゴルフ・ドゥ第4回チャリティゴルフ大会開催



平成24年11月19日(月)に『子ども虐待防止オレンジリボン運動 ゴルフ・ドゥ!第4回チャリティゴルフ大会』を「ひととのやカントリー倶楽部」(栃木県小山市)にて開催しました。「かけがえのない子どもたちの明日(みらい)のために…」と題して、ゴルフ・ドゥ!とともに応援いただけるゴルファーの皆様と一緒に地域に密着した社会貢献活動としてのチャリティゴルフ大会は、当社契約の江連プロによるトークショーやチャリティオークションも開催され、938,213円(企業協賛募金含む)のチャリティ金が集まりました。チャリティ金は、埼玉県社会福祉協議会を通じて埼玉県内にあります全22ヶ所の児童養護施設と、オレンジリボン運動のNPO法人児童虐待防止全国ネットワーク様に寄付しました。ゴルフ・ドゥ!は、今後とも、ゴルフ大会を通じてゴルフ・ドゥ!とともに応援いただけるゴルファーの皆様と一緒に地域に密着した社会貢献活動を行ってまいります。



第4回チャリティゴルフ大会開会式



江連プロによるチャリティオークション



さいたま社会福祉協議会を通じて埼玉県内、22ヶ所の児童養護施設と、児童虐待防止全国ネットワーク「オレンジリボン運動」に全額寄付いたしました。

### 『オレンジリボン啓発マスク』の無料配布を実施いたしました

子どもの虐待をなくすためには、たくさんの市民の皆様へオレンジリボンを知っていただくことが大切です。そこで、児童虐待防止推進月間である11月3日(文化の日)に支援企業として『オレンジリボン啓発マスク』の無料配布に参加いたしました。草加店、新大宮バイパス浦和店、水戸店、武蔵村山店、GLOBO蘇我店、横浜町田インター店の各店にて、多くのゴルファーの皆様へ、『オレンジリボン啓発マスク』を配布いたしました。



### オレンジリボンマーク商品による寄付を行いました

寄付金額：**153,746円**

PB商品販売(ボール1球につき、1円 グローブ1枚につき、10円)による寄付活動  
販売期間(平成24年5月1日～平成25年3月31日)  
総額153,746円 今期(27期)も継続



# 財務諸表

## 連結貸借対照表

(単位:千円)

科目	平成25年3月期連結会計年度 平成25年3月31日
<b>資産の部</b>	
現金及び預金	253,818
受取手形及び売掛金	213,567
商品	947,867
繰延税金資産	38,562
その他	40,992
貸倒引当金	△1,781
流動資産合計	1,493,026
建物及び構築物	164,550
機械装置及び運搬具	134
工具、器具及び備品	40,519
有形固定資産合計	205,204
のれん	39,322
その他	35,539
無形固定資産合計	74,861
投資その他の資産合計	354,157
固定資産合計	634,223
資産合計	2,127,249

(記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。)

(単位:千円)

科目	平成25年3月期連結会計年度 平成25年3月31日
<b>負債の部</b>	
買掛金	283,766
短期借入金	261,419
1年内返済予定の長期借入金	219,066
未払法人税等	14,874
賞与引当金	20,179
ポイント引当金	21,402
その他	110,772
流動負債合計	931,481
長期借入金	487,092
繰延税金負債	6,029
退職給付引当金	103,267
資産除去債務	28,341
その他	44,300
固定負債合計	669,031
負債合計	1,600,512
<b>純資産の部</b>	
資本金	501,320
資本剰余金	178,372
利益剰余金	△140,620
自己株式	△23,625
株主資本合計	515,447
その他有価証券評価差額金	△2,523
為替換算調整勘定	13,813
その他の包括利益累計額合計	11,290
純資産合計	526,737
負債純資産合計	2,127,249

## 連結損益計算書

(単位:千円)

科目	平成25年3月期連結会計年度 平成24年4月1日～平成25年3月31日
売上高	4,423,387
売上原価	2,959,025
売上総利益	1,464,361
販売費及び一般管理費	1,375,193
営業利益	89,167
営業外収益	17,366
営業外費用	14,282
経常利益	92,252
特別損失	2,921
税金等調整前当期純利益	89,330
法人税、住民税及び事業税	48,440
法人税等調整額	16,264
法人税等合計	64,704
少数株主損益調整前当期純利益	24,625
当期純利益	24,625

(記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。)

## 連結株主資本等変動計算書

平成25年3月期連結会計年度(平成24年4月1日～平成25年3月31日)(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	501,320	178,372	△165,246	△23,625	490,821	△829	△6,228	△7,057	483,763
当期変動額									
当期純利益			24,625		24,625				24,625
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△1,693	20,041	18,347	18,347
当期変動額合計	-	-	24,625	-	24,625	△1,693	20,041	18,347	42,973
当期末残高	501,320	178,372	△140,620	△23,625	515,447	△2,523	13,813	11,290	526,737

(記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。)

## 株式の状況

### ●株式の状況

発行可能株式総数 ----- 44,000株

発行済株式総数 ----- 13,113株

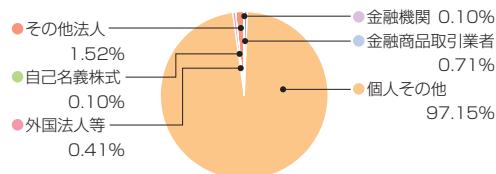
株主数 ----- 984名

### ●大株主(上位5名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
松田芳久	5,732	46.2
中村義和	600	4.8
ラオックス株式会社	400	3.2
佐藤弘子	398	3.2
伊東龍也	185	1.5

※当社は自己株式709株を保有しておりますが、当該株式には議決権がないため、上記大株主から除外しております。

### ●所有者別株式分布状況



## 会社概要

会社名 株式会社 ゴルフドゥ  
(英文社名) GOLF-DO CO.,LTD.  
設立 昭和62年9月  
資本金 501,320千円  
本社所在地 〒338-0001  
埼玉県さいたま市中央区上落合2-3-1  
事業内容 中古ゴルフクラブの買取り・販売を主たる  
営業目的とする「ゴルフドゥ!」直営店および  
同フランチャイズチェーンの本部運営  
従業員数 92名

## 役員

代表取締役社長	伊東 龍也	常勤監査役	小澤 幸乃
取締役会長	松田 芳久	監査役	志村 孝典
取締役	大井 康生	監査役	安野 憲起
執行役員	若井 秀樹		
執行役員	佐久間 功		

関連会社 スクエアツウ・ジャパン株式会社(埼玉県さいたま市)  
The Golf Exchange Inc.(米国)

古物商許可 埼玉県公安委員会 第431010007249号  
東京都公安委員会 第305510007311号  
茨城県公安委員会 第401010004033号  
千葉県公安委員会 第441010002159号

## 株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日  
期末配当金受領株主確定日 3月31日  
中間配当金受領株主確定日 9月30日  
定時株主総会 毎年6月  
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
同連絡先 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号  
TEL:0120-232-711(通話料無料)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次いたします。

上場証券取引所 名古屋証券取引所  
公告の方法 電子公告により行う  
公告掲載URL <http://www.golfdo.jp/>

ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。

## 株主優待

毎年3月31日および9月30日現在の株主名簿および実質株主(名簿に記載または記録された株主様)に対し、以下の基準により、株主専用オンラインショップより1枚につき1回だけゴルフクラブは20%割引、用品は何点でも10%割引で購入できるパスワード付き優待割引券を贈呈いたします。

### 贈呈枚数

1株以上ご所有の株主…株主ご優待割引券1枚  
5株以上ご所有の株主…株主ご優待割引券3枚  
10株以上ご所有の株主…株主ご優待割引券5枚

